



3号館と7号館の通り

New Wave

フィールドに出てクジラに学ぶ ～鯨類学研究室の取り組み～……………
……………中村 玄 (55育成) ……8

水産について考える会

環境技術の発展と水産イノベーション……………田畑日出男 (13漁大) ……11

海鳴り

動物行動学 (Ethology) に出会って半世紀……………長谷川英一 (25漁大) ……16
「魚の共榮圏を探る」白鷹丸練習航海……………大場俊雄 (3 増大) ……20

Mail Box

ラッシーはアスリート……………賀澤文教 (27漁生) ……22
FAO だより¹³⁶……………渡辺浩幹 (30増殖) ……24

母校だより

大学ホームページがリニューアルしました, 新型コロナ (COVID-19) 感染拡大への大学の対応について, 令和4年度東京海洋大学学位記・修了証書授与式の開催について (規模縮小), 令和5年度東京海洋大学入学式の開催について (規模縮小), 学内限定イベント「NHK潜水班が見た水の中の世界」がNHK首都圏ナビに掲載されました, 退官された教員, 令和4年度卒業・修了者の就職内定状況, 令和5年度一般入試出願状況, 令和5年度私費外国人留学生特別入試出題状況, 令和3~4年度国際交流実績, 東京海洋大学紹介記事一覧……………26

楽水だより

令和4年度合同企業就職相談会, 楽水会奨励賞, 『楽水百年の歩み』の編集を終えて, 会務報告, 慶祝, 楽水会活動支援金, お悔やみ, 楽水会社員一覧, メールマガジン目次……………32

[表紙のことば]

北極海で出会ったシロナガスクジラ

(スパールバル諸島沖にて撮影: 2016年)

ノルウェーの捕鯨船での調査中, 2頭のシロナガスクジラと出会いました。シロナガスクジラは捕鯨により個体数が著しく減少しました。近年は増加傾向にあるものの, 滅多に出会うことのできない希少なクジラです。

体長30m, 体重200トンにも達する史上最大の動物ですが, 船の上から見ただけではそれほど大きく感じませんでした。このような巨大な生き物ですら小さく見えてしまうほど海は広いのだと改めて感じた瞬間でした。

中村 玄 (55 育成)

同窓の顔	●
「コーヒーかす」を麴で発酵させてごみゼロの食品素材を開発して注目されている株式会社ソーイ代表取締役 石垣哲治氏 (40海洋) ……………	
…………… 松山優治 (16漁大) ……	39
支部だより	●
2022 大阪府楽水会総会 3年ぶりの開催で盛り上がりました ……………	
…………… 軸丸隆之 (33食工) ……	41
同窓だより・学級だより	●
漁大15回生同級会 …………… 細川久雄 (15漁大) ……	42
3年ぶりの会合 …………… 二藤部 隆 (25魚大) ……	42
追悼	●
井上 範君の死を悼む …………… 益原寛文 (22漁大) ……	44
荻原紘史君を偲んで ……………	
…… 今井正直, 大矢雅道, 戸恒徹司, 千北健作, 平野靖夫 (14漁大) ……	45
私の職場	●
神奈川県立生命の星・地球博物館 …………… 西村双葉 (10海環境) ……	48
クラブ活動の今	●
深海魚同好会 …………… 金子友哉 (海洋生物資源学科3年) ……	50
キャリア支援センター通信	●
東京海洋大学でのキャリア教育を振り返る …………… 塩谷和美 (20漁大) ……	52
リフレッシュ・コーナー	●
Horrible Old Man's Pun Quiz …… Noball Strikeout Takeno (16増大) ……	54
ねぼけ川柳 …………… 石原笑爺 (17製大) ……	56
お知らせ	●
『二火会記念祝賀会』へのご案内 ……………	57

編集後記

楽水会法人賛助会員一覧

賛助広告索引用名簿

賛助広告

楽水会会員優待制度ご協力店



丸池の桜